

年末手当満額獲得闘争

会社と第2・3回交渉をし、社内議論した結果、第二四半期の単体経常利益が△21億円と振るわず、現時点では「2020年度年末手当より厳しい」というのが会社の考え方が示された。

組合としては、業績が悪くとも経常利益は13億円改善している(郡山の移転費用によって単体のマイナスは増えた)ため、再度社内審議をするよう要求した。

今現在変わらず進展はなく、明日は回答指定日になりますが、引き続き FAX 活動・常駐体制を展開し、コロナ渦や要員不足の中、収入確保に奮起した青年部員の明るい生活が送れるよう満額回答を勝ち取ろう!!

札幌分青炊き出し



五稜郭支部青集会



苫貨駅分青レク



各支部青炊き出し・レク・集会の様子